

□議員名：森山喜久

## 1 公共施設の整備更新について

論点	公共施設の個別施設計画の進捗状況はどうか。
回答	<p>公共施設の多くは建築後 30 年以上が経過しており、公共施設等総合管理計画に基づいて施設の分類毎、個別施設毎に、長寿命化や統廃合等の方向性を示す個別施設計画の策定に取り組んでいる。</p> <p>公共施設の複合化、集約化、用途廃止を進め、長期的視点で公共施設の適正な機能の確保・配置による最適化を図る。その後、維持すべき公共施設は年次的に公共施設の修繕・更新に係る費用の縮減、平準化を図るため、支出可能な投資的経費を適切に判断しながら、修繕や更新に優先順位をつけ、適切な維持管理を行っていく。</p>

論点	不二輸送機ホールの施設改修計画について
回答	<p>不二輸送機ホール（文化会館）は、平成 6 年の開館以来、市民の芸術文化活動の拠点として、また芸術文化イベントを通じて市民生活を豊かにするための施設としての中心的な役割を果たしてきた。</p> <p>開館後 25 年を経過し躯体自体の問題はないが、設備・機器の老朽化等により各種端末装置の不具合等が発生している。今後、会館屋根の防水対策、大ホールのつり天井の改修及び音響設備や照明機器の更新などの大規模な施設改修も必要となってきている。個別施設計画に大規模修繕を計上し、計画的な整備事業の推進を考えている。</p>

論点	不二輸送機ホールの防水対策で、電気配線に水が入ると火事や火災の原因になる恐れがある。速やかに進めて頂きたいがどうか。
回答	<p>雨漏りについては、数年前ぐらいから始まっており、雨水を集める排水溝のところからどうしても傷んでいる。陸屋根であり、防水の耐用年数は過ぎていると予想される。</p> <p>文化会館の防水シートの張り方が各層に分かれており、非常に複雑であるため、3 回ぐらいに分けて修繕する必要があると思われる。</p> <p>大ホールの件もあるので、計画的にかつ慎重的にやらなければならないので、今現在、その辺を検討している。</p>

## 2 本市の農業振興について

論点	他市では認定農業者の意見交換会をしているが、本市でも意見交換をし、具体的な支援や取組を協議する場を設けるべきではないか。
回答	今年度から新たに創設した新規就農者支援事業も担い手から要望があったものである。市としてどのような支援ができるか研究するためにも、担い手を集めての情報交換、これは非常に有効な手段だと思うので考えてみたい。

論点	ミヤタマモチを使ったお酒のお披露目会があった。地産地消として推進できないか。
回答	これまで菓子生産組合との協定でミヤタマモチを提供していたが、今回、お酒を作っていく試みは大変素晴らしいこと。 製造者からは、やっと緒についたばかりで、更に研究したいと聞いている。ミヤタマモチは県下でも 35~40%のシェアが本市にある。これが特産品になればという気持ちも持っており、関係者と協議をしながら、進めていきたい。

論点	畜産農家を訪問されて、その状況等を聞かれているが、話を聞く中で、これは改善しないといけないというものがあつたか。
回答	堆肥処理にかなり費用がかかるということで、市から助成をしてもらえないかという要望があつた。堆肥処理費用の確認をし、市としてどのような支援ができるのか、今後研究したい。

※一般質問(代表質問)における論点について、わかりやすくまとめる。

文字は 12 ポイントで統一し、ひとり 3 枚以内とする。

1 つの論点と回答につき、論点は 2 行程度、回答は 4 行程度とする。